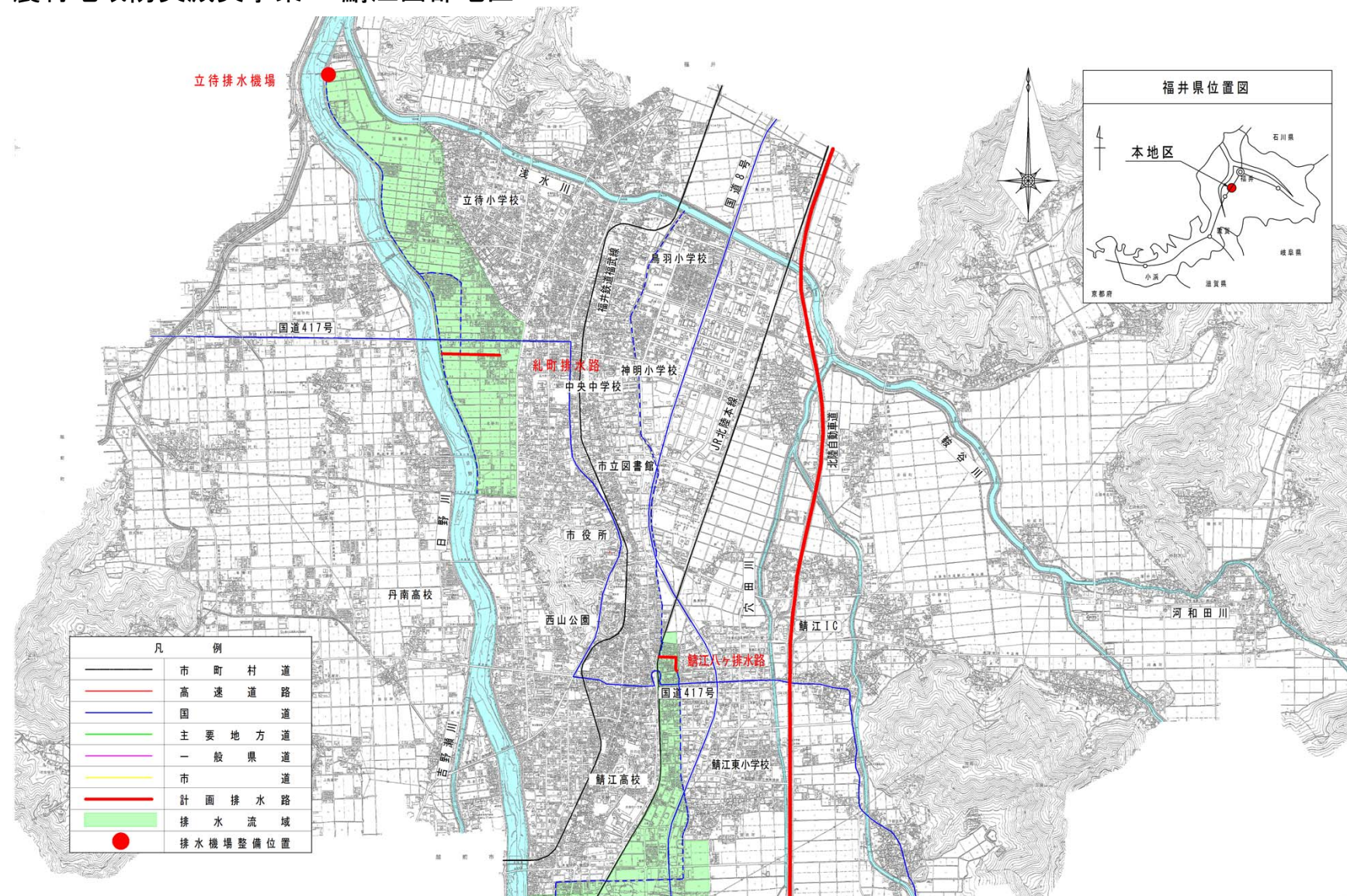


地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	鯖江西部地区	
関係市町村	福井県 鯖江市	事業主体	福井県	
事業目的	本地区は、昭和40年代に団体営かんがい排水事業により農業用排水施設の整備が行われた稲作を中心とした水田地域である。農業用排水路は整備後40年以上が経過し、宅地化の進行による雨水流出量の増加等により、排水機場の能力を超える流出が発生し、ほ場や道路の冠水を招いている。また、排水路では、老朽化や不同沈下により水路の逆勾配が生じ、更に宅地化の進行に伴う雨水流出量の増大で、下流側では断面不足の状態になっており、周辺地へ湛水被害が生じている。 このため、早急に排水路及び排水機場の改修を行い、施設の健全性を確保し、農村地域で発生する自然災害から生命・財産・生活を守り、もって農村地域の防災力向上を図る。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	214ha	90戸	1,790百万円	平成26～30年度
	主要工事	排水機場整備 1箇所 排水路整備 1.3km 排水管理システム整備 1式		
	関連事業	—		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	7,656百万円	2,195百万円	3.48	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：鯖江西部地区土地改良事業計画概要書（福井県農村振興課作成）

農村地域防災減災事業 鯖江西部地区

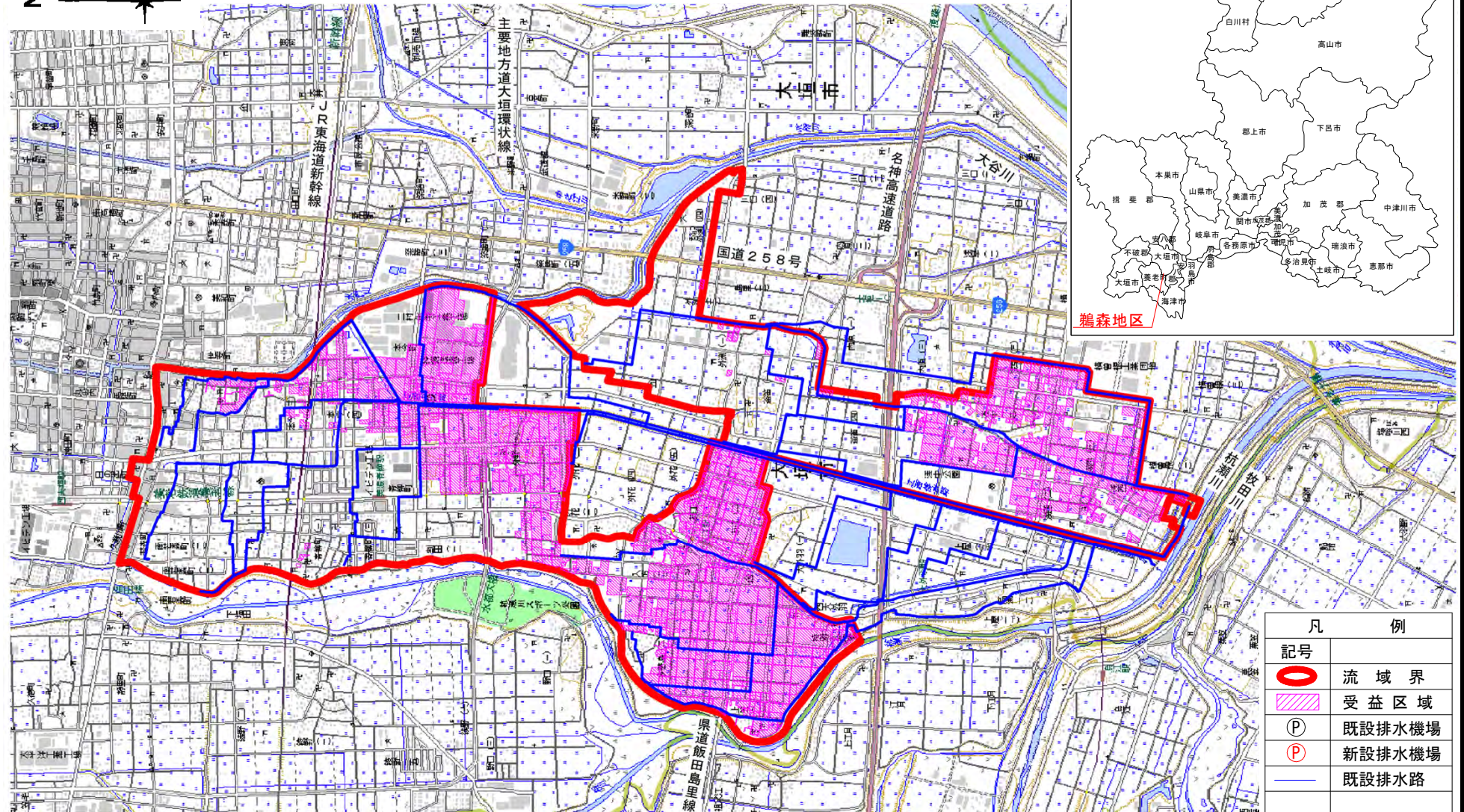
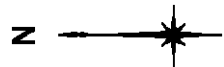


地区別事業概要

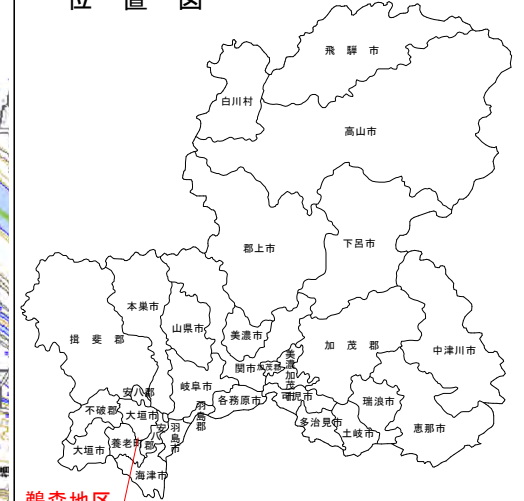
事業名	農村地域防災減災事業		地区名	うのもり 鵜森
関係市町村	岐阜県 おおがき し 大垣市		事業主体	岐阜県
事業目的	本地区は、大垣市の南部に位置し、水稻を主体に水田の畑利用による小麦、大豆、飼料作物、露地野菜等の土地利用型農業を展開している地域である。 地区内では、過去から湛水被害が多く、豪雨時には機械排水に頼らざるを得ない地域であり、近年においても局地的集中豪雨による湛水被害が生じ、農作物の作付や作物の品質低下など営農に支障を来している他、家屋や公共施設が冠水する等、市民生活にも大きな影響を及ぼしている。 また本地区は東南海・南海地震に係る地震防災対策強化推進地域に指定されているものの排水機場の基礎が現在の設計基準による耐震構造とはなっておらず、大規模な地震が発生した場合に排水機場が損壊し、長期間稼働できなくなることが懸念される。 このため、本事業により排水機場の耐震性向上のための整備を実施することにより、発生後の二次災害の軽減及び湛水被害を防止し、農村地域の防災力向上を図る。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	285ha	4,351戸	1,500百万円	平成26～33年度
	主要工事	排水機場整備 1箇所		
	関連事業	該当無し		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	21,063百万円	3,272百万円	6.43	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

概要図

農村地域防災減災事業 鵜森地区



位置図



凡 例	
記号	
	流域界
	受益区域
	既設排水機場
	新設排水機場
	既設排水路